

## 【今日の説教から】

「わたしが、あなたがたとラオデキヤにいる人たちのため、また、直接にはまだ会ったことのない人々のために、どんなに苦闘しているか、わかってもらいたい。」…パウロは牢の中で苦闘していました。それは何の苦闘だったのでしょうか。

「それは彼らが、心を励まされ、愛によって結び合わされ、豊かな理解力を十分に与えられ、神の奥義なるキリストを知るに至るためである。

キリストのうちには、知恵と知識との宝が、いつさい隠されている。わたしがこう言うのは、あなたがたが、だれにも巧みな言葉で迷わされることのないためである。」

会ったことのある人も、ない人も。獄の中にありて、顔と顔とを合わせることの出来ない状況にて、駆けて行って話したいという気持ちでパウロはしたためます。神の奥義なるキリストを知りなさい。

知恵と知識、識別力、隠された秘儀、宝。それらはキリストのうちに満ち満ちています。

しかし、巧みな言葉がありました。魅力的に思える言葉ですが、それは偽りなのです。

「あなたがたの秩序正しい様子とキリストに対するあなたがたの強固な信仰とを見て、喜んでいる。このように、あなたがたは主キリスト・イエスを受けいれたのだから、彼にあって歩きなさい。」

「神は無秩序の神ではなく、平和の神である。」(1コリント 14:33)神様はイエス様による救いにより罪のもたらす混沌から命と秩序と平和に導いてくださいました。

皆様おはようございます。

「暑さ寒さは彼岸まで」とは良く言ったもので、やはり最近は暑さの中にもいよいよ秋風を感じるようになってまいりました。そうしますと体がほっとして、夏の疲れが出てまいります頃、どうぞ皆様ご自愛ください。

コロサイ書も2章に入りました。パウロの獄中書簡です。今日も読み進めてまいりましょう。

2:1 わたしが、あなたがたとラオデキヤにいる人たちのため、また、直接にはまだ会ったことのない人々のために、どんなに苦闘しているか、わかってもらいたい。

彼は獄にて苦闘をしていました。それは何の苦闘でしょうか。彼が獄の中にいるという事での苦労と悩みと不安とに対する苦闘だったのでしょうか。いえ、彼の苦闘は、教会にいる人々、パウロがその救いに関わった人も、関わっていない後の世代の人たちであろうと、その群れの中にキリストが形作られる事でした。

2:2 それは彼らが、心を励まされ、愛によって結び合わされ、豊かな理解力を十分に与えら

れ、神の奥義なるキリストを知るに至るためである。

2:3 キリストのうちには、知恵と知識との宝が、いっさい隠されている。

ガラテヤ 4:19 ああ、わたしの幼な子たちよ。あなたがたの内にキリストの形ができるまでは、わたしは、またもや、あなたがたのために産みの苦しみをする。

1コリント 13:1 たといわたしが、人々の言葉や御使たちの言葉を語っても、もし愛がなければ、わたしは、やかましい鐘や騒がしい銚鉢と同じである。

13:2 たといまた、わたしに預言をする力があり、あらゆる奥義とあらゆる知識とに通じていても、また、山を移すほどの強い信仰があつても、もし愛がなければ、わたしは無に等しい。

13:3 たといまた、わたしが自分の全財産を人に施しても、また、自分のからだを焼かれるために渡しても、もし愛がなければ、いっさいは無益である。

13:4 愛は寛容であり、愛は情深い。また、ねたむことをしない。愛は高ぶらない、誇らない。

13:5 不作法をしない、自分の利益を求めるない、いらだたない、恨みをいだかない。

13:6 不義を喜ばないで真理を喜ぶ。

13:7 そして、すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。

13:8 愛はいつまでも絶えることがない。

キリストは愛です。キリストは寛容であり、キリストは情深い。また、ねたむことをしない。キリストは高ぶらない、誇らない。不作法をしない、自分の利益を求めるない、いらだたない、恨みをいだかない。不義を喜ばないで真理を喜ぶ。

そして、すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。

キリストはいつまでも絶えることがない。

しかし私たちの愛はしばしば的外れです。いや私たちは愛を見失いがちです。正しいこと、素晴らしいことを行おとして頑張るのですが、このすべてのものの奥義の中心であるキリストは愛であるという中心点を外してしまい、愛無き、キリストなき視点で物事を進めがちなのです。

2:2 それは彼らが、心を励まされ、愛によって結び合わされ、豊かな理解力を十分に与えられ、神の奥義なるキリストを知るに至るためである。

2:3 キリストのうちには、知恵と知識との宝が、いっさい隠されている。

マタイ 11:28 すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。

11:29 わたしは柔軟で心のへりくだった者であるから、わたしのくびきを負うて、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に休みが与えられるであろう。

11:30 わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからである」。

キリストに学び、キリストにあって赦され、重荷を取り除いていただき、そして身軽になって、学ぶべき正しき対象に導かれ、学び、平安を得て、私たちは正しく使命に生きることが出来ます。

ここには心励まされる世界があります。ここには愛があり、愛によって結び合わされる世界があります。ここには真理があり、それは私たちに豊かな理解力をもたらします。その心理なる知識とは、神の奥義なるキリストです。奥義とは、ごく一握りの弟子にしか表されない秘伝のことを言いますが、それが私たちに開かれました。

豊かな理解力。それは、すべての豊かなるすべて保証された信念、確信、確かさ、確実性、そういう理解、理解力、認識を指します。これは私たちが迅雷の中において手に壁寸神様の宝です。

私たちが思い悩むとき。確信が持てず、決断ができず、悶々とするときに、このような宝があることを思い出したいと思います。

2:4 わたしがこう言うのは、あなたがたが、だれにも巧みな言葉で迷わされることのないためである。

2:5 たとい、わたしは肉体においては離れていても、靈においてはあなたがたと一緒にいて、あなたがたの秩序正しい様子とキリストに対するあなたがたの強固な信仰とを見て、喜んでいる。

魅力的に聞こえたとしてもまやかしであり、誤りである知識があまりにも多いのです。人が知識を一生懸命に求めたとしても、神の奥義であるキリストからもたらされる知識に勝つて深いものがどこにあるでしょうか。

パウロは、獄中でも暑く祈り続けます。顔と顔とを合わせて会うことが出来なくても、靈において共にいることが出来る。祈りとはそのようなものです。会えなくても、その人のことをいつも心に覚え、思い出すごとにその人のために祈るならば、その人の具体的な必要が示

され、そのためにさらに祈るとき、祈りが深まり、たとえあえなくとも、その人に対する理解は深まるのです。

今日の御言葉の中に、どれほど理解力という言葉や、知恵という言葉が多く出てくることでしょう。私達こそが知恵の源であり奥義であるイエス・キリストから知識を頂く民です。

「あなたがたの秩序正しい様子とキリストに対するあなたがたの強固な信仰とを見て、喜んでいる。」

2:6 このように、あなたがたは主キリスト・イエスを受けいれたのだから、彼にあって歩きなさい。

ここに秩序があります。心の中はきれいに整理され、秩序が平安があり、知識がもたらされ、洞察力がもたらされ、そこには確実さがあります。保証があり、守りがあります。この信念の中にある人は揺るがされることはありません。

マタイ 7:23 そのとき、わたしは彼らにはっきり、こう言おう、『あなたがたを全く知らない。不法を働く者どもよ、行てしまえ』。

7:24 それで、わたしのこれらの言葉を聞いて行うものを、岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができよう。

7:25 雨が降り、洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけても、倒れることはない。岩を土台としているからである。

7:26 また、わたしのこれらの言葉を聞いても行わない者を、砂の上に自分の家を建てた愚かな人に比べることができよう。

7:27 雨が降り、洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけると、倒れてしまう。そしてその倒れ方はひどいのである』。

7:28 イエスがこれらの言を語り終えられると、群衆はその教にひどく驚いた。

7:29 それは律法学者たちのようにではなく、権威ある者のように、教えられたからである。

ヨハネ 16:26 その日には、あなたがたは、わたしの名によって求めるであろう。わたしは、あなたがたのために父に願ってあげようとは言うまい。

16:27 父ご自身があなたがたを愛しておいでになるからである。それは、あなたがたがわたしを愛したため、また、わたしが神のみもとからきたことを信じたためである。

16:28 わたしは父から出てこの世にきたが、またこの世を去って、父のみもとに行くのである』。

16:29 弟子たちは言った、「今はあからさまにお話しになって、少しも比喩ではお話しになりません。

16:30 あなたはすべてのことをご存じであり、だれもあなたにお尋ねする必要のないことが、今わかりました。このことによって、わたしたちはあなたが神からこられたかたであると信じます」。

16:31 イエスは答えられた、「あなたがたは今信じているのか。

16:32 見よ、あなたがたは散らされて、それぞれ自分の家に帰り、わたしをひとりだけ残す時が来るであろう。いや、すでにきている。しかし、わたしはひとりでいるのではない。父がわたしと一緒におられるのである。

16:33 これらのことあなたがたに話したのは、わたしにあって平安を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている」。

1コリント 14:23 もし全教会が一緒に集まって、全員が異言を語っているところに、初心者が不信者かがはいってきたら、彼らはあなたがたが気が変になったと言うだろう。

14:24 しかし、全員が預言をしているところに、不信者か初心者がはいってきたら、彼の良心はみんなの者に責められ、みんなの者にさばかれ、

14:25 その心の秘密があばかれ、その結果、ひれ伏して神を拝み、「まことに、神があなたがたのうちにいます」と告白するに至るであろう。

14:26 すると、兄弟たちよ。どうしたらよいのか。あなたがたが一緒に集まる時、各自はさんびを歌い、教をなし、啓示を告げ、異言を語り、それを解くのであるが、すべては徳を高めるためにすべきである。

14:27 もし異言を語る者があれば、ふたりか、多くて三人の者が、順々に語り、そして、ひとりがそれを解くべきである。

14:28 もし解く者がいない時には、教会では黙っていて、自分に対しました神に対して語っているべきである。

14:29 預言をする者の場合にも、ふたりか三人かが語り、ほかの者はそれを吟味すべきである。

14:30 しかし、席にいる他の者が啓示を受けた場合には、初めの者は黙るがよい。

14:31 あなたがたは、みんなが学びみんなが勧めを受けるために、ひとりずつ残らず預言をすることができるのだから。

14:32 かつ、預言者の靈は預言者に服従するものである。

14:33 神は無秩序の神ではなく、平和の神である。

◇祈祷；天の父なる神様、今日の礼拝を感謝します。

パウロの大胆なるとりなしの祈りと教えから励ましを得ることが出来、ありがとうございます。世の中には多くの人を欺くところの、一見魅力

的な言葉があふれていますが、どうぞ私たちに隠され秘められた本当の知識と理解力をお与えください。そしてその知恵の中にあって私たちの人生を守り導いてください。どうぞあらゆる苦しめる方々を神様の救いと平安の中にお導き下さい。私たちの家族と、地域の方々を祝福して下さい。私たちをお用い下さい。主イエス様の御名によって祈ります。アーメン